

教職員・院生版生協だより

かけはし

No. 377

2026年5・6月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎学内線 7540 学外線 781-1111

5月と言えば鯉のぼり
母の日も忘れずに…



<今回の注目記事>

全国教職員委員会リレーエッセイ (3)

:三重大学 朴 恵淑客員教授/名誉教授

ランニングライフ:「お花見スポット」

帰ってきた本棚をながめて

:「オリバーツイスト (ディケンズ著)」

お手軽簡単レシピ:「ビーフシチュー」

日本史×科学

:「浅間山の噴火と近年の火山活動・天明の大飢饉」

寄稿「釣りと沢登りとクマ」

ねこ写真もちろんあるよ！



WEB版
(カラー有)は
こちらから



第 98 回通常総代会を下記の通り開催します

日時：5月21日（木）18時30分より

場所：南部食堂1階 Mei-dining

総代会は生協の最高議決機関で、前年度の活動の振り返りと決算の承認、今年度活動方針と予算および新役員を決定する最も重要な会議です。

第 98 回通常総代会の議案は以下です

- 【第一号議案】 2025 年度事業報告書・決算関係書類等承認の件
- 【第二号議案】 2026 年度事業計画及び予算承認の件
- 【第三号議案】 役員報酬決定の件
役員選挙

総代のみなさまには、5月8日に総代会の招集通知、議案書、書面議決書などを発送させていただきます。総代会当日実出席が困難な総代のみなさまは書面議決にご協力をお願いします。

総代のみなさまには、上記の議案について協議いただく予定です。ぜひご意見をお聞かせください。

また、「教職員組合員懇談会」の開催も4～5月に予定しています。この場には生協の職員も参加し、組合員のみなさまからの率直なご意見を頂ければと思います（詳細は教職員委員会からご案内をいたします）。

総代会議案に関するご意見などは以下のフォームからも募集しております。総代会議案以外にも生協に対するご意見やご要望もぜひお寄せください（総代以外の方もぜひお願いいたします）。

https://www.nucoop.jp/wfm/sodaikai26_iken/



5月16日までにいただいたご意見については、総代会当日、理事会より回答させていただきます。それ以外のご意見につきましても6月理事会で協議をおこない、総代会の報告（次号のかけはしにも掲載します）とあわせてホームページ等で回答させていただきます予定です。



昨年の総代会の様子です

「浅間山天明大噴火と近年の火山活動、そして天明の大飢饉」

文責：鳥飼

江戸時代の浅間山噴火を想像してみよう

去年の大河ドラマ「べらぼう」でも一部取り上げられていた、江戸時代の浅間山の噴火（天明3年）について調べてみました。浅間山噴火は江戸時代ですが、40代以降の方なら思い出せる近年の火山の噴火の話も解説します。ぜひリンクから当時を思い出してみてください。

浅間山の時明の大噴火とは

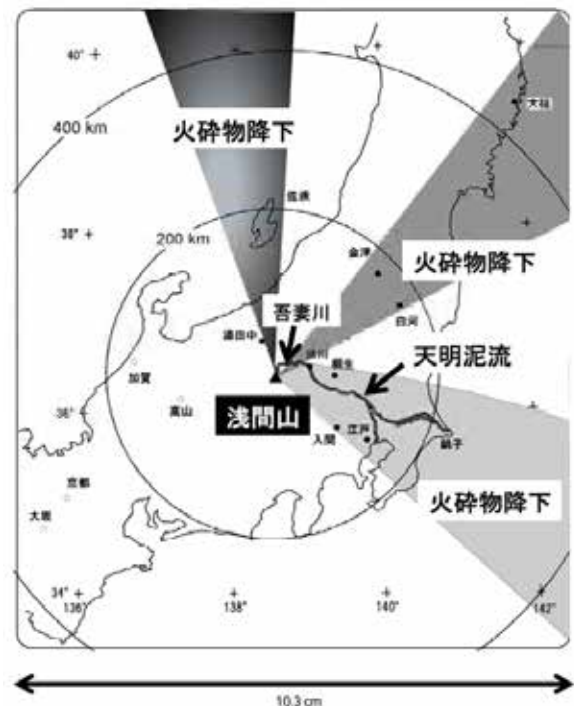
江戸時代の浅間山の噴火(1783)田沼意次の時代

3ヶ月の小規模な噴火の後、激しい噴火（破局的噴火）が15時間続き、火砕流と泥流が発生。火砕流で鎌原村が埋没し約500人の死者を出した。泥流は銚子と江戸にまで達した

火砕流と泥流による死者は1600人・被災した村は55に及ぶ。現代にこの規模の噴火が起こったら、たとえ観測網が発達したとしてもこの被災より抑えることができるだろうか？

現在群馬県の観光名所である「鬼押し溶岩」はこの時にできたもの（私はまだ見たことがない）。

火山灰は400km離れた岩手県の陸中海岸まで達したそうだ。関東・東北地域での降灰範囲は以下を参考に。（右図は下のリンク先より引用）



https://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/kyoukunnokeishou/rep/1783_tenmei_asamayama_funka/pdf/1783-tenmei-asamayamaFUNKA_05_chap1.pdf

火砕流とは

近年の火山の噴火で火砕流と言えば、雲仙普賢岳(1990)が有名

火砕流は火山灰や岩塊、火山ガス等が一体となって急速に流下する現象。

速度は時速数十 km から数百 km、温度は数百℃にも達する。大規模な場合は地形の起伏にかかわらず広範囲に広がり、森林や家等を埋没、破壊、焼失させ、破壊力が大きい。極めて恐ろしい火山現象である。また火砕サージは火砕流本体より広範囲に広がるより気体に富んだ流れで、高温の爆風と言える。

普賢岳の火砕流は犠牲者・行方不明者が 44 名。

報道関係者・外国人火山学者（これまでも危険ギリギリの調査を行っていた）・地元の消防団員・警察官（報道規制のため）・タクシー運転手（報道関係者のために待機していた）など。

普賢岳の被害概要

https://www.qsr.mlit.go.jp/bousai/index_c11.html

人的被害

https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/13523/22_3_p009.pdf

溶岩ドームといえは

雲仙・普賢岳といえは溶岩ドームも有名であるが、他に溶岩ドームといえは、北海道の昭和火山。有珠山の側山で、洞爺湖は有珠山のカルデラ湖。2000 年に噴火の前兆が観測されたために住民が一時避難、実際に噴火したことから予知ができた珍しい火山といえは。

2008 年にサミットが行われた（第 34 回主要国首脳会議）。

<https://www.mlit.go.jp/common/001017608.pdf>

新燃岳の空振（2011）

宮崎県と鹿児島県にまたがる霧島連山の新燃岳も活発な火山

近年の噴火では火砕流による犠牲もでてはいる。

印象的なのは爆発による空振・衝撃波が出たこと（2011 年）。噴火の爆発音で、遠くの家屋の窓ガラスが割れる現象である。

<https://geosociety.jp/hazard/content0046.html>

御嶽山の水蒸気噴火（2014）

当時の噴火警戒レベルは 1。死者・行方不明者 60 名を超える。丁度土曜日の昼近い時間のため、登山客が大勢いた。死因は噴出した岩石の落下による負傷や、高温の火山灰を吸い込んで火傷、撮影で逃げ損なったなどが見られたようだ。

マグマや溶岩が山体内部を上昇する速さと比べると、地下水が熱せられて地上に吹き出すまでの時間は早い。御嶽山は異常の観測から水蒸気噴火まで 10 分しかかからなかったため、登山客への周知ができなかったようだ。

<https://cidir.iii.u-tokyo.ac.jp/report/n145-02/>

ピナトゥボ山（1991）と平成の米騒動（1993）

火山の影響による天候不順と言え、フィリピンのピナトゥボ山噴火(1991)が冷害を起し、「平成の米騒動」を引き起こしたと言われている

大気上空に火山ガスの二酸化硫黄が硫酸エアロゾルになり下部成層圏に長い時間留まる。硫酸エアロゾルは太陽入射を反射・吸収して太陽入射を減少させる日傘効果と、地球の赤外放射を吸収する温室効果によって気候に大きな影響を及ぼす。

ピナトゥボ山の噴火は北半球の平均気温を 0.5~0.6℃下げ、その影響は 3 年間に及んだ。1993 年の日本の冷夏もその影響で、梅雨前線がいつまで経っても北上せず、「梅雨明けなし」とされた。

火山噴火による噴出物は 10 km³と推測されている。

https://www.museum.kyushu-u.ac.jp/publications/special_exhibitions/PLANET/05/05-8.html

気候変動が与える火山活動の影響・岩坂泰信・エアロゾル研究（1994）

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jar/9/2/9_2_127/_pdf

アイスランドの火山

浅間山の噴火が起きたのは 1783 年。後に凶作を引き起こし、天明の大飢饉に繋がったとも言われているが（30 年くらい前の記憶）、アイスランドのラキ火山・グリムスヴォトン火山が噴火したのも同じ 1783 年で、浅間山よりも桁違いに規模が大きいそうだ。

ちなみに青森県の岩木山の噴火も同じ 1783 年。浅間山と岩木山の噴火は、東北地方に降灰をもたらしたのは間違いない。

更にエルニーニョ現象が前年からあったという説もある（冬が暖冬だった記録）

<https://jcdp.jp/blogjp/%E6%B1%9F%E6%88%B8%E6%99%82%E4%BB%A3%E3%81%AE%E9%A2%A8%E9%9B%A8%E7%81%BD%E5%AE%B3%E3%81%A8%E5%A4%A7%E9%A3%A2%E9%A5%89/>

<https://gendai.media/articles/-/161426?page=2>

日本、和雑誌「月刊地球」でドンピシャなものを見つけたので(理学部図書室にあった)紹介する。『1783 年のラキ(アイスランド)・浅間(日本)火山噴火による気候への影響』2005 年に出ている。なんと 20 年前！私がこの説を知ったのは去年…。

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1520010380577456128>

ここでは「日本の不作はエルニーニョ」と書かれていた。また、ラキ火山でヨーロッパの農業は深刻な不作になり、それがフランス革命の発端の一つだと言う（食糧不足によるデモ活動）。

浅間山の天明3年噴火による噴出量（0.5 km³）は、富士山の宝永噴火（1707年1.7 km³）に比べれば3割程度なので、噴火のレベルで言えば、それほど大きくないという話もある。

（火山の種類は同じ成層火山だが、噴火の期間や被災地域は異なるので、噴出量だけで単純比較するのはどうかな？）

https://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/kyoukunnokeishou/rep/1707_houei_fujisan_funka/pdf/1707-houei-fujisanFUNKA_06_chap2.pdf

<https://www.fujisan-kouhai.metro.tokyo.lg.jp/fuji-eruption/>

大飢饉は政治的要因でもある

今でこそ、東北地域は穀倉地帯だが、江戸時代では寒さに強い米の品種改良が行われていないので、もともと東北は冷害のたびに不作に陥りやすかった。

そのハンデを、収穫量を増やすために新田開発を積極的にするようになったが、借金が発生しやすい。借金返済のために、収穫した米を江戸や大阪で売ればお金になるので、米を手元にあまり残せない事情もある。

時の江戸幕府老中・田沼意次の時代は経済優先政策のため、収穫した米を売り、藩の財政を補うため、地元に残り米が残り残さなかったようだ。藩同士の米の援助もなかった(津留「つどめ」と読む、むしろ流通を止める政策が通例だった)。

天明の大飢饉ののち、各藩は米を備蓄する制度を作った（困い米）ほか、藩の間で食料の融通をするようになったらしい(と、著者は一度ネット上で見たのだが、その後見つけられないので出典不明)。町の救済積み立て制度「七分積金」もできた。備蓄は大事ですね（昨今の石油事情など…）。

<参考>

気象庁の火山活動全般に関する用語（写真もあるので、参考に）

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/katsudo.html>

火山学会 HP・火山 Q&A（火山学者が回答していて読み応えあり）

<https://kazan.or.jp/J/QA/br/qa-frame.html>

御嶽山と上高地（個人ブログ・火山の分類と形状について分かりやすい解説あり）

<https://multibee.blog.fc2.com/blog-entry-46.html>

<ポッドキャストでもどうぞ>

このネタを元に、Spotify/Apple Podcast/LISTENなどで、ポッドキャスト配信をしています

「目からウロコの理科ラジオ #めかラジ」

「#99 浅間山噴火と近年の火山活動」3月31日公開

「#100 浅間山の噴火が天明大飢饉の原因なのか」4月10日公開



おまけ・ポッドキャストとは

「ポッドキャスト」という言葉がまだ世間の認知度が低いので改めて説明～

インターネット上で聴ける音声コンテンツです。Spotify・Apple Podcast・YouTube・Amazon

Music・LISTENなどで聴くことができ、**無料**です。ユーザー登録も特に必要ではありません

(登録すれば便利ではありますが)。ストリーミングで聴くことができますが、アプリでユーザー登録すればダウンロードして電波の入らない場所で聴くことも可能です。配信なので、時間に縛られず好きな時間に聴くことができます。

番組の発信者は、各種ラジオ（タレントさんのラジオ番組のスピノフや、ラジオをそのまま転用したもの等）や新聞社などのマスコミの他、個人の発信する番組もとても多いです。

(話題ジャンル)

ニュース/経済/歴史/科学/カルチャー/雑談

(鳥飼のおすすめ：Spotifyからどうぞ)

中日新聞あしたのたね

聞き流す歴史チャンネル

主に日本の歴史のことを話すラジオ・おもれき

ものづくり no ラジオ

よるののうか

八百屋さんが配達中にお届けするラジオ

そんない理科の時間

高橋クリスの FA_RADIO

スプタン男のみんな違ってみんな良い

山田、このやろう！～裏方がしゃべるラジオ～

大人になりたい旅がしたい

しゃらくさラジオ

月曜日のオノマトペ

ゼロサンリベンジ

教育をざっくばらんに語るラジオ～いくざく～

好きです土曜日べしゃりんぐないと



全国教職員委員会リレーエッセイ（3）

～持続可能な全国大学生生活協同組合を目指して（1）

全国大学生生活協同組合連合会全国教職員委員会委員 朴 恵淑

私は、三重大学名誉教授で、三重大学地域イノベーション学研究科客員教授として、長年、全国教職員委員会委員を務めております。専門分野は、環境地理学として、主に、大気汚染（四日市公害）、地球温暖化（緩和と適応）、持続可能な開発と教育（SDGs・ESD）を研究しており、WHO アジア太平洋環境保健センター（WHOACE）初代所長、国連気候変動枠組条約（UNFCCC）締約国会議、国連生物多様性条約（UNCBD）締約国会議などにおいて、世界の環境 NGO 代表の一人として関わっています。

1995年4月に、四日市公害（ぜんそく）の発生メカニズムと健康被害、地球温暖化のメカニズムと対策（緩和）・人間を含む生態系への影響（適応）、環境政策、次世代環境人材育成を目指して、三重大学に着任しました。同時期に、三重県知事となられた北川正恭元知事による「環境先進三重県・NPO 先進三重県」のリーダーシップのもと、三重県の産官学民との連携活動のプラットフォームとなる「三重環境県民会議」が構築され、私も会長として関わるようになりました。また、三重大学生生活協同組合の会員にもなりました。

三重大学は、「世界一の環境先進三重大学」を目指し、2007年11月には、日本の総合大学初となる全学部一括の「ISO14001 認証」取得を行い、2009年8月には、日本の総合大学初の「ユネスコスクール」に登録されました。2022年1月には、三重県唯一の高等教育機関として「三重県 SDGs 推進パートナー」となっています。これらの動きに、私は、三重大学学長補佐、理事・副学長、特命副学長として、企画・評価・環境・SDGs・国際交流・男女共同参画などに関わりました。

特に、三重大学生生活協同組合と三重大学生環境サークルと共に行った、循環型社会（サーキュラーエコノミー）三重創生・脱炭素社会（カーボンニュートラル）三重創生の活動について紹介します。私は、三重大学生生活協同組合と三重大学生環境サークルとの緊密な連携のもと、身近な生活環境の中で最も改善すべき活動として、レジ袋をなくし、マイバッグで買い物のできる循環型社会・脱炭素社会の成功事例を三重大学で成し遂げたいと思いました。

環境月間の2006年6月の毎日、午後12時から1時頃までに三重大学生生活協同組合の食堂前において、レジ袋有料化によるレジ袋削減に関するアンケート調査を行いました。アンケート結果は、賛成が約33%、反対が約32%、どちらでも良いが約30%、無回答が約5%でした。回答者の意見として、「環境意識を変えるよいきっかけとなるのでレジ袋有料化に賛成」、「趣旨は理解できるがレジ袋はタダでもらえるとの意識があるのでレジ袋有料化に反対」、「レジ袋に替わる代替袋を用意して欲しい」、「レジ袋の有料化と共にプラスチックトレーの有料化やデポジット制度の導入を考えるべき」、「レジ袋の有料化に伴って得られた金額は環境関連のサークルなどに還元できる仕組みを考えるべき」、「生協まわりのゴ

ミ箱などの整備を徹底化すべき」などの意見が集まりました。

三重大学生生活協同組合と三重大学生環境サークルの協力によって得られたアンケート結果について、私がセンター長として関わっている三重県地球温暖化防止活動推進センターの推進員との共同の会議を重ね、2006年9月から三重県の全29市町の自治体の全スーパーと店舗を中心とする産官学民との連携による「三重県レジ袋ないない運動」を展開することとなりました。スーパーと店舗はレジ袋を渡さない、住民はマイベッグを持参することでレジ袋をもらわないことを表しています。2006年の三重県の人口約187万人のレジ袋の年間使用量は、約5億6千万枚となることが分かり、使用済みレジ袋の燃焼によるCO2排出量は、三重県のCO2総排出量（約3,100万トン）の約2%以上を占めることが分かりました。つまり、三重大学・三重大学生生活協同組合・学生環境サークルの緊密な連携による身近な環境改善活動は、全三重県民の環境活動改善への発展的展開が期待でき、循環型社会三重創生・脱炭素社会三重創生の大きなムーブメントとなることが分かりました。

三重大学は、三重大学生生活協同組合と教職員・学生のアイデアによる「三重大学マイベッグ」を制作し、全教職員と学生に無料配布しました。2008年1月からレジ袋有料化が実施され、レジ袋のほぼ100%削減に成功し、2009年1月に三重大学は「容器包装3R推進環境大臣賞優秀賞」を受賞されました。2009年10月には、日本初となるレジ袋ゼロコンビニのミニストップ三重大学店が開店される契機となりました。

三重県の全29市町において、「三重県レジ袋ないない運動」は、各自治体と住民、スーパーと店舗、三重県地球温暖化防止活動推進センターなど、産官学民の連携によって戦略的かつ積極的に行われ、2007年9月に、伊勢市全域のスーパーと店舗でのレジ袋一斉有料化に成功しました。「伊勢モデル」は、三重県の全市町に広がり、2012年4月には、三重県全域でのレジ袋有料化に成功し、レジ袋のほぼ100%削減に成功しました。2020年7月に、政府主導で日本全域のレジ袋有料化が実施されましたが、伊勢市でのレジ袋有料化の実施は、それより13年早く、三重県の全29市町でのレジ袋有料化の成功は8年早く実施できました。

三重大学・三重大学生生活協同組合・学生環境サークルとの緊密な連携によるレジ袋有料化に伴うレジ袋ゼロを目指す身近な環境改善活動は、三重県のみならず、日本の身近な環境改善にも繋がり、その影響力は極めて大きいことが分かります。地域から日本、世界に繋がる「グローバル環境活動」は、これからも続くこととなり、経済・環境・社会の調和の取れた「持続可能な社会創生」に極めて重要な鍵となります。「持続可能な全国大学生生活協同組合」を目指して、身近な生活改善の成功事例から学び、それぞれの強みをさらに強く、弱みを補うツールとして活かすことが必要不可欠であると思います。

地獄の沢登り、岩魚の楽園、そしてプーさん(1)

杉谷 健一郎

服部文祥という登山家があります。現在 50 代で学生時代エベレストに次ぐ高峰の K2 (しかし難易度ははるかに高いといわれる) に登頂した経歴の持ち主です。サバイバル登山、要するに必要最小限の食料、調味料を持ってあとは現地調達をしながら何日も山を歩くというスタイルを提案したことで知られています。休日に昼間からビールを飲みながら YouTube を見るという墮落した生活の中でなぜかこの人のチャンネルに出会いました。それは「楽園山旅・南アルプス編」で、本人の他に愛犬と 3 名 (一人はカメラマン) というパーティーで 1 2 日間にわたり、南アルプスの源流を渡り歩くというドキュメンタリーですが、携帯も持たず (ということは今流行りの登山用地図アプリもなく)、地形図を頼りにルートを探しつつ、沢を登り、きのこを摘み、蛇を捕まえ、岩魚を釣るというそのスタイルに一気に引き込まれ、何度も見返すようになりました。

そのうち自分も一度でもいいので真似事をしてみたいと思うようになり、ふとある人物のことが頭に浮かびました。その人は自分より 5 つほど年上で、同じ大学・学科の先輩です。私が 3 年生の時助手になられて、野外実習などでお世話になった方です。大学の登山部で年間 200 日山行をしていたという猛者。その方はある大学で教鞭を取られていましたが、私はそこで非常勤をしていたこともあり、年月を経てもお互いよく知っている間柄。その方からある時 1 泊 2 日程度の沢登り + 源流釣行を時々やるということを知ったことを思い出し、還暦にもなろうというのに無謀にも一緒に連れて行ってもらおうと考えたのです。

そうとなれば、早速メールで打診したのですが、「沢登りではどのグレードまでやったことがあるのか？」という返事に面食らう私。沢登りには難易度によって 1 級から 6 級まであることなど全然知らず、溪流釣りはやっていたので全くの初心者ではないものの、自分がどの程度のグレードに対応できるかさっぱりわかりません。そのことを説明すると、「じゃあ、ちょっと練習が必要だね」と言われ、岐阜県各務原市の木曾川河畔にあるクライミングの練習スポットに連れて行かれ、ロープで確保してもらいながらの簡単なクライミングと懸垂下降をしました。高所恐怖症で屁っ放り腰の私を口汚く嘲笑する先輩ですが、この歳になるとそういうことを言ってくれる人もほとんどおらず、返って楽しくもあります。

さて、実際の釣行です。詳しい場所は言えませんが、大きいダムに流れ込む沢の源流部が目的地です。ところが、そこにはダムの下流からはアプローチできません。道路が水没し、登山道もないからです。ですので、反対側の山から沢を登って稜線まで詰め、そこから目的の沢の枝沢を下っていくということになります。そういうところだからこそ、釣り人もほとんど訪れず、溪流魚の天国となっているはず、です。先輩と落ち合う場所はある登山道の入り口にある駐車場、名古屋の自宅から 2 時間弱の場所です。朝 7 時頃到着し、ザックに食料、

マット、シュラフカバー、釣り道具、ビールなどを詰め込みいざ出発です。最初は登山道を進みますが、すぐにそこから外れて沢登りとなり、息絶え絶えになる私。傾斜がきついこともありほぼほぼ四つん這いで進みます。一方の先輩は長身・細身の体をまっすぐに、スタスタと2足歩行で登っていきます。沢の源頭に近づくと熊笹の茂みとなり、いわゆる藪漕ぎで進まなければならず、これもまた辛い。ようやく稜線のコル（鞍部）について一休みしたのも束の間、今度は沢下りです。登りより下りの方が体へのダメージは強い、とよく言われますが、間違いありません。それに沢を下ればまだマシで、落差のある滝では、そのまま下れず、巻く必要があります。熊笹を命綱がわりにして急斜面をずり落ちつつ降ることも何度もありました。そうこうしているうちに昼ごろ目的の沢に到着しましたが、まず気がついたのが、夥しい獣の足跡とプーさんらしきウンチ、しかもヒリたて。そして最初なぜこんなところに杉道があるんだろうと思ったほど立派な“獣道”です。どうもここは私達が住む世界とは次元が違うところのようです。もちろん携帯の電波は届きません。



沢は流れの幅は3～4mで落差もさほどなく空は開けており、釣りをしながら降るには快適なところでした。まず先輩はその沢に流れ込む支流で毛鉤釣りを始め、順調に岩魚を釣り上げて行きます。私も先になり後になりながら餌釣り挑戦しますが、どうも釣れません。小さな支流ですので、かわるがわる釣るのも煩わしい、ということで、先輩に自分は本流の方を釣ってみますとって本流へ向かいました。ところが本流でも釣れず集中力が落ちかけた頃でした。背後の斜面でガサガサッという音がしたかと思うと黒い芝犬程度の大きさでコロコロした体型の動物が転げるように飛び出してきました。左目の片隅で捉えただけですが、小熊に間違いありません。「小熊のいるところ母熊あり、小熊連れの母熊が一番危険」という方程式が即座に頭に浮かんで動転した私は逃げようとしたはずみに石につまずいて後ろ向きに転び後頭部を石にぶつきましたが、ヘルメットのおかげで無傷。そのまま竿を引っ掴んで先輩のいる支流に飛んで行って「く、熊がいました！」と大興奮で報告しましたが、先輩に「へ～」という感じで軽く受け流される始末。その後は一緒に本流を釣り下ることになり、自分もなんとか岩魚とアマゴそれぞれ一匹釣り、先輩のも合わせると、夕食には十分すぎる釣果となりました。



お手軽簡単レシピ～ビーフシチュー～

この号が発行される5月にはすでに時季外れなメニューになっているかもしれないが！！・・・その上お手軽ではないかもしれないが・・・

ある休日の午後、12時から15時くらいまで予定がない時間があったので「そうだ！！肉を煮込むのに良いんじゃないか」と思って、牛筋の煮込みにするか、ビーフシチューにするかで迷ったが、結局ビーフシチューにした。

今回大事なことは煮込むこと。煮込んだ肉を食べることが主題なので、牛肉以外の具材は絞って、玉ねぎ、にんじん、マッシュルームだけ。デミグラスソース・赤ワインを買って、いざ調理！！

お酒飲まないの赤ワインはできるだけ量の少ないものを購入、配分はデミグラスソースに書かれていたものを採用

材料：ニンジンいちょう切り6切れ（1cmくらいの厚さ）、玉ねぎ1/2、マッシュルーム6つくらい、牛肉160g シチュー用と書いてあったやつ



② 具材を炒める



③



④ 煮込み中



⑤ 完成

手順：

まな板・包丁	鍋	その他
玉ねぎは赤道半球向きに切る。	鍋にオリーブオイルを熱し	
炒めながらほかの食材を刻む。（ニンジンも刻む。マッシュルームは小さいものは丸のまま、大きいものは半分に切る）	玉ねぎを炒める	
	刻んだら順次鍋に追加。玉ねぎがあめ色になるまで炒める （炒めなくても良い。どれだけ炒めても良い。今回は玉ねぎ炒め始めから15分炒めた）	
	赤ワイン：水＝1：1をなべに入れて（この後追加するデミグラスソースの分を考慮して溢れない程度に）、煮込む（今回は1時間半）沸騰したら弱火にする	煮込んでいるだけなのでこの時間にもう一品調理したり本を読んだりかけはしの原稿を書いたりできる
	デミグラスソース（市販）を加えて加熱したら完成	

カラー写真はこちら (https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)

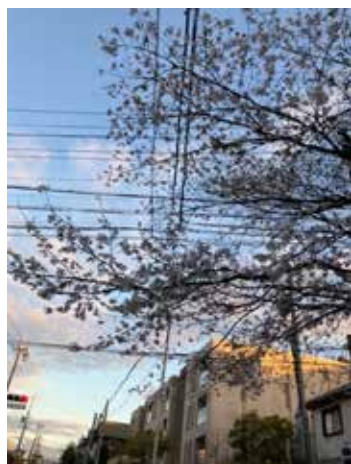


帰ってきた委員長のランニングライフ(6)～花見ラン～

前号のかけはしの輪への意見で花見スポットの記事を見たいという意見を送っていただいたので、今回は2日続けて花見ランをした報告です。

3月26日：帰宅ラン。職場の農学部から、八事日赤を枳中方面へ。一か所目は隼人町交差点。途中で退職後に枳中のファミリーマートのオーナーをされている技術職員の先輩に会いに寄ってみたものの、12月31日、1月1日に続きお会いできず。空振りに終わった。気を取り直して、2か所目は南山高校北西角、3か所目は南山幼稚園。そして自宅へ。この日は4.1kmの久しぶりの帰宅ランだった。しかしやはり走った後膝が痛くなってしまったものの翌日には回復している感じがしたので、翌日昼休みは山の上グラウンドへ。

3月27日：名大内の私が一番好きなお花見スポットです。まだ5分咲き位でした最後に：名大内お花見散策周遊コースを作成してみました（画像参照）



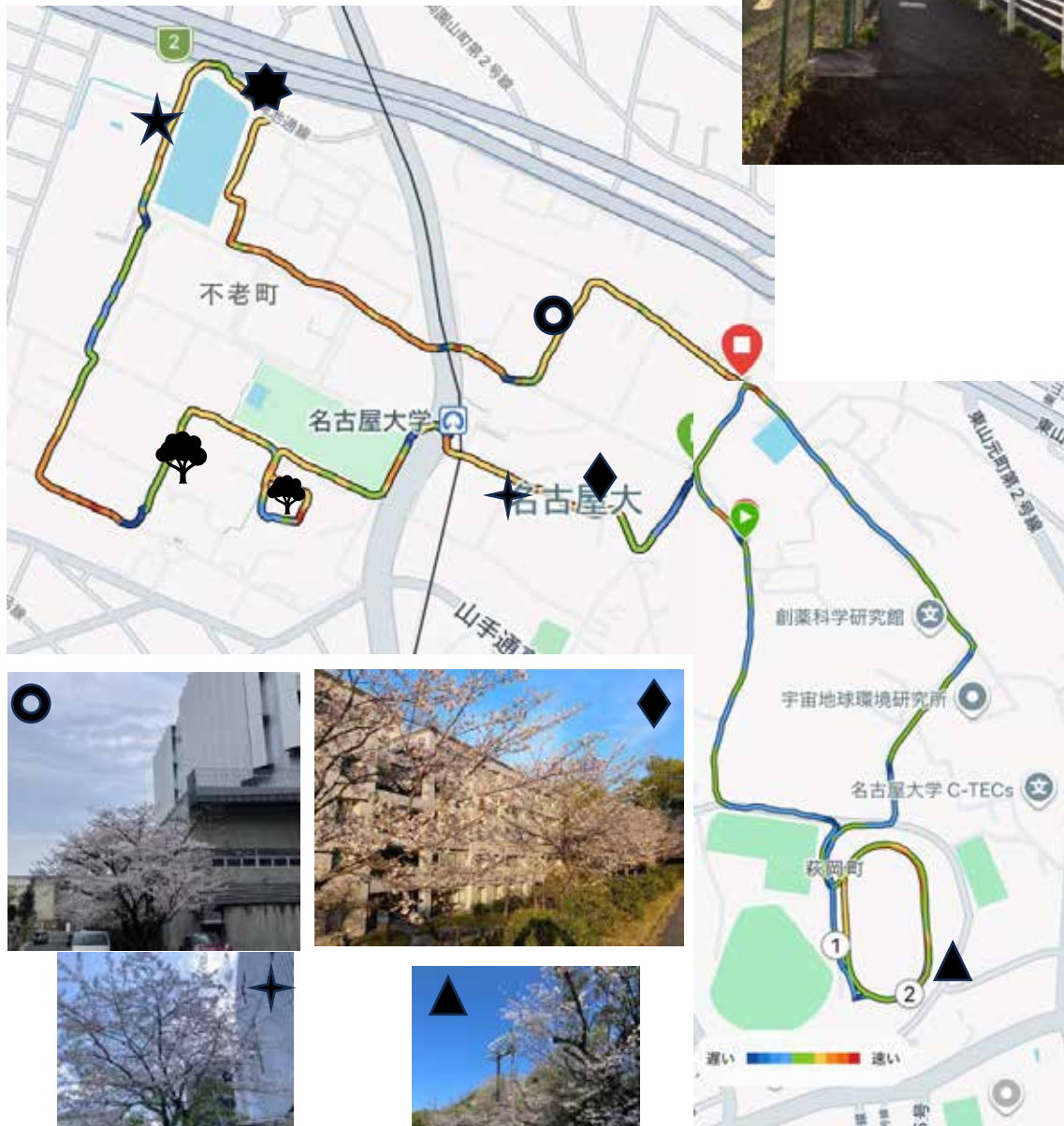
カラー写真はこちら

(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)

○学内お花見散策コース



写真はないけど
ココも見どころ



令和のネコネコアタック（1）

我が家に昨年8月にやってきたぶんちゃん、11月にやってきたちゃっちー。二匹とも警戒心MAXでなかなか触らせてくれない。しかし、3月にサンリオピューロランドに行った日。その日はネコたちは8時ごろから21時ごろまで留守番だった。ぶんちゃんは紐のおモチャには興味を示してくださることがあったので、帰宅した後でぶんちゃんの前で紐をぶらぶらさせたり引っ張って歩いてみたりしてみた。後ろを見ないように引っ張らないと釣れないので紐を追いかけてくる手応えだけを感じて、振り返ってみると・・・

なんと！！ちゃっちーが紐を追いかけてきているではないか。そしてその日以降、每晚9時か10時になるとぶんちゃんが遊ぶように鳴いて呼びに来るようになったり、お風呂から上がるとじーっとこちらを見つめていることもある。そして、二匹と紐で遊ぶのが日課となった。そのうえ、なかなかしつこい。疲れて寝ようとするとき「え？もう終わりなの？」と言っているかのように見つめてくるのだ。これがなんともかわいいのだ。しかし相変わらず触らせてくれない！！



カラー写真はこちら
(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)



ネコ写真
今月は別ページにもネコ写真あります。



●生協・教職員委員会耳より情報

・生協メルマガ

以前のかけはしでも案内しましたが、生協のメルマガに登録していただくと、定期的に生協からの〇〇フェアなどの情報が届きます

登録はコチラ☞<https://www.nucoop.jp/wfm/mailmagazine>

・かけはしの編集など教職員委員会の活動に参加していただける方はこちらまで

☞☞☞☞☞☞kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

・Me~dia の紹介

名大生協教職員委員会発行のかけはし同様、名大生協学生委員会も Me~dia という期間誌（年6回発行）があり、生協の各購買、店舗に置いてあります。現在4月号が各店舗で受け取れます。WEBでもご覧いただけます。https://www.nucoop.jp/coop/coop_768.html次ページ、Me~dia の紹介へ続く→→→→

●おまけ

たまたま行った新瑞橋イオンのわくわく広場で、かけはし No.376 で紹介したグランドグリーンのケールを売っていたので、思わず「ホントに売ってる！！」と思って写真撮影し、ついでに購入しました



カラー写真はコチラ https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html



What's

Me~dia

???

文責：しば、たいしょー

みんなようこそ！ぼくはメディ！
今から Me~dia を紹介するメディ！

Me~diaって何？

Me~dia は、私たち名古屋大学生協学生委員会が発行している生協機関紙です。名称は「名大 (Me~dai) の一大メディア (Media) であれ！」という願いのもとに名付けられたんだとか……。そんな Me~dia は、表紙に登場する名大生協のマスコットキャラクター「メディ・ベア」が目印です。Me~dia は、記事内容を考えるところから印刷をお願いするところまで、ほとんど全てを学生のみで行っています。全部読んで、みなさんの学生生活に役立ててもらえたら嬉しいです。

Me~dia の数字

創刊 1988 年

発行 年 6 回

通算 218 号

(2026 年 4 月号)

Meddyって何？

正式名称メディ・ベア。通称メディ (Meddy)。「Me~dia」から生まれたマスコットキャラクター。最近では Me~dia 内の登場だけでは飽き足らず、名大生協の SNS 上や店舗内ポスターなど様々なところに登場しています。ご飯を食べるときはナイフとフォークを上手に使い、海を泳ぐときはシュノーケルをつけ、山登りするときは帽子と水筒を持っていく都会系くま。クレープが大好きで、はねた前髪がチャームポイント！「Me~dia」から「Me~dai (名大)」のマスコットになりたくて名大内の様々なところで活躍中！初めましての方も、見たことある！という方も、メディの大ファンという方も、Me~dia を盛り上げてくれているメディのことをこれからもよろしくお願いします！

名大生協の
マスコットキャラクター
「メディ・ベア」



Me~diaの配置場所

東山キャンパスでは下の図の生協店舗、鶴舞キャンパスではTSURU My SHOP、大幸キャンパスでは大幸食堂に置いてあります。多くの生協店舗に置いてあるので、次の6月号もぜひGETしてみてください！

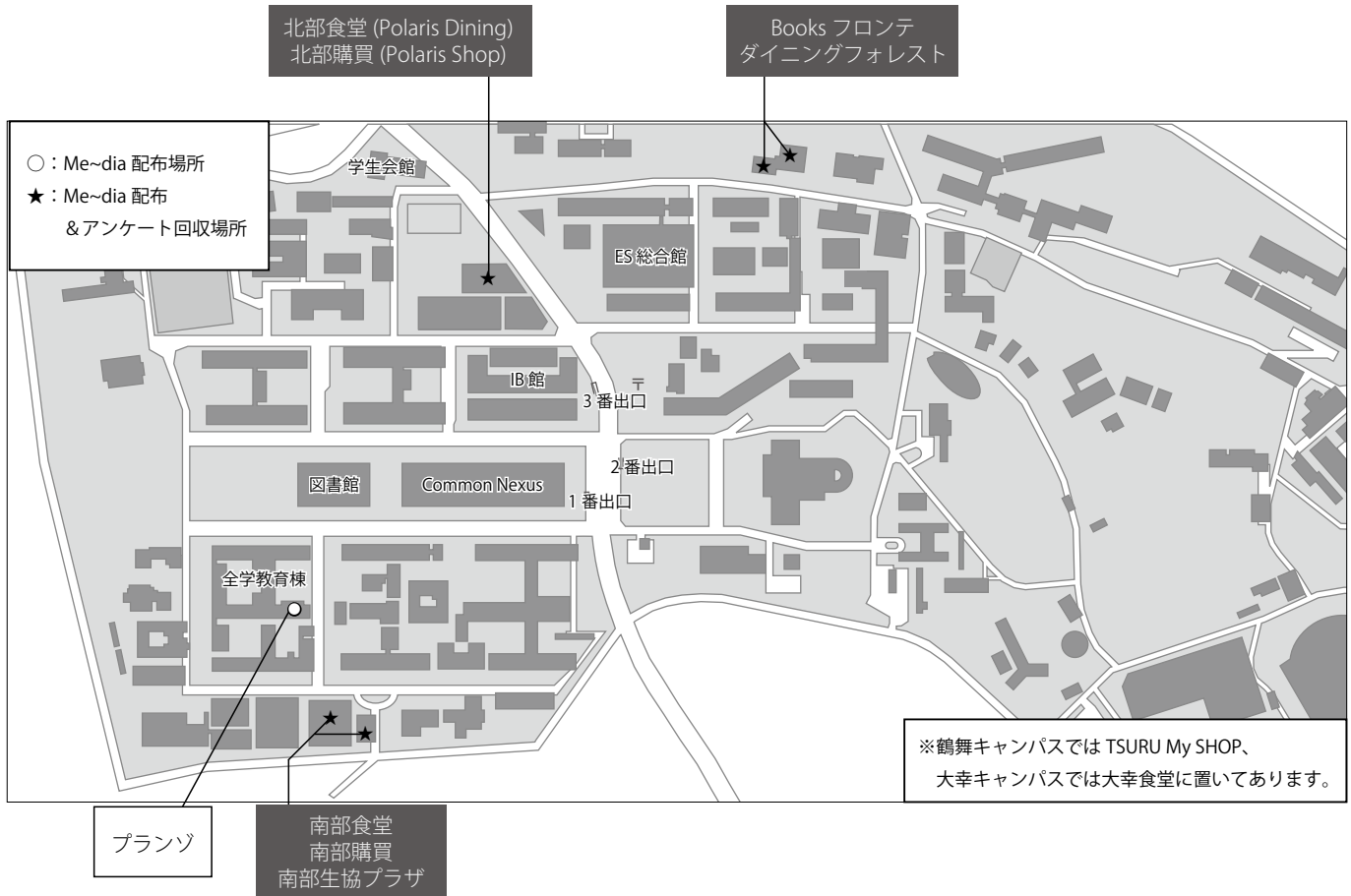
また、XとInstagramからも最新情報をGETすることができます。こちらもよろしくお願ひします！！



▲Xはこちら



▲Instagramはこちら



▼ Me~dia はこのように配布されています ▼



▲南部食堂での配布の様子



▲南部購買での配布の様子



このようなポスターが配布場所の目印！
出入り口付近を探してみてください。



生協職員紹介 第49回

南部食堂（2年次研修中）

佐藤 遥

東海地区の大学生協では、新入職員を共同で採用しています。名大生協では例年数名の新入職員を受け入れ約2年間の研修を行っています。

前回からスタートした2025年4月就職の研修中職員紹介の2回目です。

■自己紹介

名古屋大学生協南部食堂所属の佐藤と申します。皆様ご機嫌いかがでしょうか。

好きな言葉は「元気があればなんでもできる」です。どんなときも余裕と前向きさを忘れず、落ち込むことがあっても最後は気持ちで乗り越えたいと思っています。

■どんな仕事を？

食堂の現場に入ったり、懇親会体制に入ったり、事務作業などをしています。

2025年を振り返ると印象に残っていることは井-Iグランプリ※と誘導です。

私の作った井は名大内投票で最下位でした。自信作だったのでこの結果には落ち込みましたが、元気がなかったら何もなせないで元気を出して井-Iグランプリを駆け抜けました。

私は普段は声小さいのですが、誘導のときはなぜか大きい声が出せます(先輩のお墨付き)。入協するまでそのようなことはしたことがなかったので自らのポテンシャルの高さに気づくことができました。これからも大きい声で頑張りたいと思います。

■趣味・休日の過ごし方

最近エレキギターを始めました。毎日練習しています。思うように指が動かさず苦戦していますが、

少しずつ上達している実感があります。最近「小さな恋のうた」を弾けるようになりました。ほとんどの初心者ギタリストが3か月以内に挫折すると聞いたことがあります。憧れのギタリストに近づけるように練習を続けたいです。



■読者（教職員）の皆さんへひとこと

いつもお疲れ様です。南部食堂は学生だけでなく教職員の皆様にも気軽にご利用いただける店舗に努めてまいります。季節や企画メニューもこれから提供いたしますのでぜひ足を運んでください。

※東海地区大学生協で行っている井メニューコンテスト企画

※店舗の営業時間については生協ホームページにてご確認ください。
<https://www.nucoop.jp/>



第49回 名大グッズ紹介

「勇気ある知識人」タンブラー

価格 1,650円（税込）



結露しない熱が逃げにくい真空断熱のステンスタンプラー。冷温両用です。大学名ロゴと勇気ある知識人の文字が入っています。どうぞご利用ください。

帰ってきた本棚を眺めて（9）～読書感想文～

オリバーツイスト（ディケンズ著 唐戸信嘉著 光文社 2020.3.20）

自分で読みかえしてみても、どうして前回の読書感想文がオリバーツイストにつながるのかすぐにはわからなかった。しばらく考えて、「自己評価」がニューロンをつなぐ要素だと気が付いた。ここでいう自己評価はどこかの人事評価に盾突いているわけだが、誰かに評価してもらうための自己評価ではなく完全に自己の中だけで完結するものだ。よいこと楽しいことがあればわくわくした気持ちになり、何か悪いことをしたと思えばなんだかばつが悪い感じがする。といった感じのものだ。

オリバーツイストの48章には、人を殺したものはそれを罰せられるか否かにかかわらず、一生その罪を抱えるという罰を自らから受ける。といった感じの話だったことを思い出し、「自己評価」のニューロンが繋がった。そしてこのニューロンはNo.370の「帰ってきた本棚を眺めて（2）」の行動を起こし持続する力（外山美樹著 新曜社）に戻っていく

[https://www.nucoop.jp/nus_im/webapp/data_file_im/html_file/kakehashi_370%20\(1\).pdf](https://www.nucoop.jp/nus_im/webapp/data_file_im/html_file/kakehashi_370%20(1).pdf)

話は変わるが、この話を書かれた18世紀半ばには電灯はなく明かりは蠟燭で、馬車引きという職業がある。150年という年月が長いか短いかは人によって感じ方はまちまちだろうが、私は150年で世の中こんなに変わるんだ！という気持ちになった。この小説に限らず、小説が書かれた時代背景はもしかしたら「それってほんまなん？」（かけはし No.369 https://www.nucoop.jp/nus_im/webapp/data_file_im/html_file/N0369%E3%81%AF%E3%81%93%E3%81%A1%E3%82%89.pdf）という歴史の教科書よりもその時代を描写しているかもしれない。吉幾三の歌に「俺ら東京さ行くだ」という歌がある。（歌詞の全文は検索してください）この歌詞で何も無い環境を表現する、「テレビもねえ、ラジオもねえ、・・・俺らの村には電気がねえ」という社会環境はそのたった130年ほど前、オリバーツイストが書かれた19世紀中ごろにはそれが普通だった。そんなことは21世紀の世の中では検索したらすぐに「学習」できる。しかし小説から感じる時代は「学習」したことよりも身につくと私は思う。

●次ページからは Me~dia 4月号の一部、「学読本舗」のページを紹介します

生協の書籍店舗を利用しよう！

みなさんは生協の書籍店舗を利用されていますか？小説から漫画、雑誌、専門書まで様々な本が売られています。欲しいものがなくても、本のポップを見にふらっと立ち寄るのも楽しいです！店舗の場所は今月号の Co-op Information でご確認ください。

そしてなんと組合員の方はレジにて組合員証を見せると 10% OFF で書籍が購入できます！お支払いには現金や生協電子マネーだけでなくクレジットカードや図書カードも利用できますよ。

大学生協 HonyaClub.com を使ってみよう

店舗に行ったけれど欲しい本がなかったということもありますよね。そんなときにおすすめなのが、この"大学生協 Honya Club"です！このサイトを使えばオンラインで書籍の注文ができます。注文した本は名大の店舗でも受け取れます。店舗受け取りでは送料無料です。もちろん注文した本も 10% OFF で購入できますよ！

大学生協 Honya Club : <https://www.honyaclub.com/shop/default.aspx?isb=a621>

大学生が主人公のおすすめ本



「十角館の殺人」

綾辻行人 / 講談社

税込：946 円 組合員価格：851 円

とある大学のミステリ研究会が合宿場所にしたのは、凄惨な殺人のあった白く付きの孤島。ただスリルを味わうだけ、そんな思いで合宿に参加した面々が遭遇するのは、まさにミステリーのような連続殺人。日本の推理小説史に残る傑作だが、作者はまだ大学(院)生のときにこれを書いたというのだから驚きだ。(てしけー)

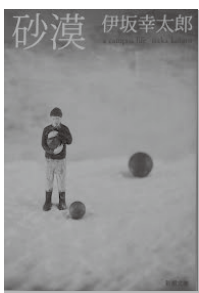


「金閣寺」

三島由紀夫 / 新潮文庫

税込：825 円 組合員価格：742 円

1950年、国宝の金閣に放火したのは一人の大学生だった。彼の行動の背景には、金閣の美しさへの憧れという一見矛盾する感情が存在していた。美しい金閣を燃やすことで青年が成し遂げたかったことは何なのか。放火という決断に至る過程が彼の内面や生い立ちの描写を通じて克明に描き出されている。(しば)



「砂漠」

伊坂幸太郎 / 新潮社

税込：935 円 組合員価格：841 円

私にとって大学生が主人公の小説といえばこれ！5人の大学生のキャラが超魅力的で、おもしろい大学生グループのわちゃわちゃを覗き見ているみたい。これを読めば大学生活に革命が起きる……？「なんてことは、まるでない。」(あおりんど)



「月光ゲーム Yの悲劇 88」

有栖川有栖 / 東京創元社

税込：814 円 組合員価格：732 円

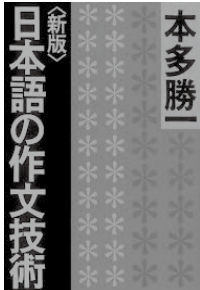
私はこの副題に惹かれてこの本を読みました。英都大学の推理小説研究会は合宿でキャンプ場にやってきた。他の大学の学生と楽しく過ごしていたが、突如として噴火が起こる。さらに殺人事件も起こり始めて……。本の中で読者への挑戦があり、一緒に推理するのも楽しい。(ヨウ)

掲載されている本は、生協の書店で購入・注文できます！

生協の書店では、組合員証(大学生協アプリ・Meica)を提示すると10%OFF



みんなのおすすめ本



『日本語の作文技術』
本多勝一/朝日新聞出版

税込：858円 組合員価格：772円

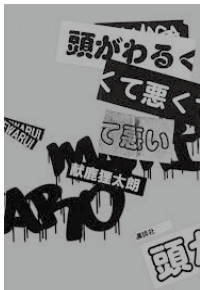
「私は小林が中村が鈴木が死んだ現場にいたと証言したのかと思った。」本作から引用したこの一文、正直に言って意味不明ですよ。誰もが混乱する一文ですが、その原因を体系的に指摘できる人は多くはないはず。本書を読めば、正確な文を作るための「日本語の作文技術」が身につきます。(てしけー)



『まず牛を球とします。』
作川湯葉/河出書房新社

税込：1,078円 組合員価格：970円

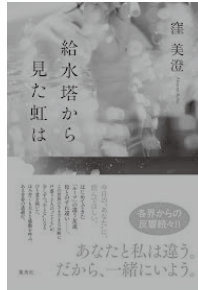
タイトルに惹かれて購入しました。食肉としての効率を求めた結果牛を球にしたというSF。叙述トリックにより後半に行くにつれ物語は意外な方向へ。これ以上はネタバレになってしまうので興味を持った方はぜひ！(たいしょー)



『頭がわるくて悪くて悪い』
献鹿狸太郎/講談社

税込：1,815円 組合員価格：1,633円

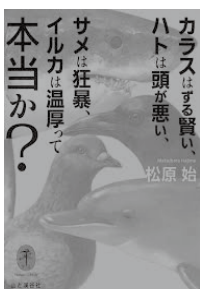
宇宙人を殺すのは犯罪にあたると思いますか？宇宙人殺しがテーマの作品で、著者・献鹿狸太郎さん独特の、彼女にしかできないユニークな表現が満載。この小説の世界の歪みに騙されずに読み切れるか、あなたの頭のわるさを試してみてください！(あおりんど)



『給水塔から見た虹は』
窪美澄/集英社

税込：2,090円 組合員価格：1,881円

国籍の違いや団地での窮屈な生活に嫌気がさした2人の中学生の逃避行の話。とにかく美しく切なくて心が締め付けられるような空気をまとった作品で、それに合うような曲をいろいろ聴きながら物語の世界に没頭しました。(あおりんど)



『カラスは賢い、ハトは頭が悪い、サメは狂暴、イルカは温厚って本当か？』
松原始/ヤマケイ文庫

税込：990円 組合員価格：891円

人間って勝手なイメージで物事を決めつけることが多くないですか？だってカラスもカモメもゴミをよく漁っているのにカラスの方だけ印象が悪いような……。普段から偏見で動物を捉えているのかもと感じ、動物の本当の一面を知ることができる一冊です。(たいしょー)



『地球にちりばめられて』
多和田葉子/講談社

税込：792円 組合員価格：712円

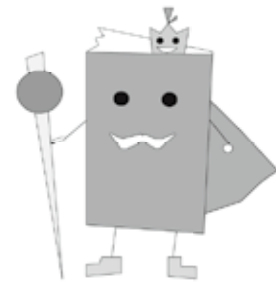
独自の言語/パンスカを話すHirukolは存在が消滅したある島国出身。同郷人を探して、言語学を専攻するクヌートとヨーロッパ中を旅します。母語は私たちにとって最大のアイデンティティ。母語が通じなくなったとき、あなたならどんな言語を話しますか。パンスカは体言止めの不思議な日本語で表現されます。読書を、推奨(パンスカ風)。(すみ)

ワシの名はぶっきんぐ。

皆にたくさんの本を読んでもらえるよう活動しておる。

この「学読本舗。」ではいろいろなジャンルのおすすめ本を紹介していくぞ。

これからの記事を楽しみにして置いておくれ。



生協レポート

カラー写真はこちら (https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)



食堂混雑シーズンなので過去に掲載した、南部食堂の行列に並んでみた記事を再掲します。

●並んでみた

南部食堂の行列は見た目よりも行列の流れは速い。と耳にしたので、並んでみた。行列に並ぶのはたいていネガティブな気持ちになるものだが、並ぶこと自体が目的だと、思っていたより行列が短いとがっかりして、もっと列が長くなることを待ってしまった。人間の気持ちというもの面白い。さて本題に入ろう。5月24日(木)、行列のピークは12時7分ごろだと聞いてその時間に南部食堂前に行ってみた。しばらく待ったがこれ以上行列は伸びなさそうなので、12時12分にパンだが屋の前から並び始め、12時33分には注文の油そばを受け取ることができた。途中、どんぶりコーナーへの列と別れたが、どんぶりコーナーはさらに早く列が進んでいったので、丼コーナーをえらんでいたなら並ぶ時間は15分くらいだったかもしれない。そして食事を終えた12時40分ごろにはすでにホールは空席も目立ち始め、「思ったよりも流れは速い」という学生理事に聞いた言葉は、強く同意はできないものの、忌避するほどではなかった。



●花の木

花の木の日替わりメニュー(花の木・丼セット)をチェックして、好みのメニューの日は大学に来る楽しみが増える。丼セットのカルビ丼を数日前から楽しみにしていた。一緒に花の木に行った教職員委員の加藤さんが注文した日替わりの花の木も「揚げ鶏香味ソース」という気になるメニューだったので、今度改めて食べに行きたいと思う。



丼セット (カルビ丼)



花の木 (揚げ鶏香味ソース)



かけはしの輪



前号の感想

●お茶の科学、勉強になりました。【匿名】

(鳥飼) 感想ありがとうございます。投稿の励みになります。今後ともよろしくお願いします。

●レシピが良かったです。【オカダ】

(編) ありがとうございます。このようなご意見が記事の掲載と日々の料理の楽しさの源泉になっています。

●ニュージーランドは約30年前の学生時代にバックパックを背負って1カ月旅をしました。バンジージャンプやファームステイなどの思い出が蘇りました。【匿名】

(編) 私も30年ほど前に学生でしたが海外旅行にも貧乏旅行にも行ったことがありませんでした。なんでそんな話かという、30年前も今も程度の差はあるかもしれませんが、やるかやらないか、したいかどうかは今も昔も変わらない重要な心のハードルだろうと思ったからです。今の学生にとっても30年前学生だった私たちにとっても30年前に学生だった経験は(大抵)なく、物心ついた時から

(?)それが唯一の現実なのだから。と幼少期の自身のことを考えて思うようになりました。

●ニュージーランドに名古屋大学があるのは驚きでした!他の国でも知られざる名古屋大学の海外支部があるのか気になります!【レッド】

(編) このご意見も記事のネタ候補にさせていただきます。ありがとうございました。

●紅茶を飲むのが大好きなので、お茶の話に興味深く読みました。とても勉強になりました。【匿名】
(鳥飼) ありがとうございます。

●久しく飲んでいないオレンジペコー。飲んでみたいと思ったのと同時に、「オレンジペコー」の音楽ってどんなだったかと思った入学試験日の午後でした。【しゅしゅしゅ】

(編) オレンジペコーつながりですね。私は実はどちらもあまり知らず、名前だけしか知りませんでした。飲み物のほうは今でも売っているのかな?とかかかっています。(鳥飼)私の中ではペコーと言え

ば、サントリーが1993-2001年に販売していた紅茶系飲料「ピコー」です。

●私は実家の方で猫を飼っています。しかし春休みになかなか帰省ができず最近実家にいる猫に会えていなかったのですが、久しぶりに猫の写真をみるのができてとても癒されました。「壁で爪とぎは一切しない」とのことで、よく猫はいろいろなところで爪とぎして大変なイメージがありますが、そこはやっぱりありがたいですね。私の実家で飼っている猫も爪とぎを壁でしなくてとても助かってます。ただ一回だけ障子に穴が開いていたときはびっくりしましたね……、まあそういうところもかわいかったり?

第375号の方のアンケートで「ぶたたま」を作ってみようと思いました。実際に作ってみました、朝少しの時間だけでさっと作ることができて助かりました。家にあったあまった野菜もちょっと入れてみて、家にあった味噌で味をつけてみましたが、とてもおいしく作ることができました!(1回目、味噌を入れすぎて若干辛くなったのはここだけの話ですが……)弁当を作るとお昼代が浮いて助かるなあと思いました。これからは食パスの対象期間になるのであまり作る機会はないかとは思っていますが、日曜日には作ってみようかなと思います!

【たいしょー】

(編2) うちの実家にも猫がいますが、爪とぎを和室の「ふすま」にするので困ってます。どうしたらいいもんですかね。

食パス使ってらっしゃるのですね。教職員や大学院生も食パス使えるのを知らない方も多いためです。でもっと宣伝したいと思っています。

●ぷんちゃんとかやっちゃんがとても仲がよさそうで微笑ましかったです。クライストチャーチの語学学校で知り合った方が近所に住んでいるとは!ご縁があるってすごいなあと思いました。料理の過程の写真が多くあり、とても分かりやすかったです。

【花中島マサル】

(編) ぷんちゃんとかやっちゃんはこんなに仲良くなるとは思わなかったので驚いています。また、料理の記事やニュージーランドの記事まで隅々まで読んでいただきありがとうございます。料理の記事はレ

シビの書き方を含め、私自身アイデアを表現できてとても楽しく書いているので、いただいたコメントはなお一層の励みになります。

生協への意見・通信

●日本史×科学シリーズは面白いので、ぜひ続けてほしいです！すべての回がまとまった冊子が欲しいところです！【レッド】

（鳥飼）できるだけ続けて行きたいと思っています。とりあえず今回の「浅間山天明大噴火と近年の火山活動、そして天明大飢饉」で第10回です。冊子化については、「かけはし」のような「生協で無料配布」という形では難しいと思いますが、何か形にできると良いですね。ZINEでも作ってみましょうかね。

●紅茶の特集もお願いします。【匿名】

（鳥飼）前回のお茶の記事で書きそびれたことがあるのですが、アメリカの独立戦争のきっかけといわれる「ボストン茶会事件（The Boston Tea Party）」は、ボストン港に運ばれた紅茶の箱を海中に投げ捨てたと言われておりますが、その木箱には緑茶も入っていたらしいです。詳しくはポッドキャスト番組「目からウロコの理科ラジオ #めかラジオ」の95回をお聴きください。

●時期的に大学内の花見（桜はもちろん、それ以外の花でも）スポットを知りたいと思いました。食堂のメニューの売り上げランキングも見てみたいです。【匿名】

（編）ご意見をありがとうございました。早速アイデアを採用させていただきました。食堂メニューの売上ランキングも次号以降で掲載できないか検討しています。趣旨は少し違いますが、委員長の好みの花の木メニューランキングはこのご意見がきっかけで今号から掲載しています。

●3月になってフォレストにいった方に聞いたのですが、キャベツがなくなってしまったらしいと。キャベツがあったのがよかったのですが、これはもうどうしようもないことですかね…？いや、北部食堂に行けばいいのでしょうか？【たいしょー】

（食堂部・山本）お問い合わせありがとうございます。3月のメニューリニューアルに伴い、店舗によっては組み合わせの自由度を高めることを目的に、キャベツの提供をなくし、その分価格を調整したうえで、小鉢などを自由にお取りいただきやすい形式に変更しております。

これまでキャベツを楽しみにしていただいていたとのこと、大変ありがたく思います。

現時点ではフォレストでの主菜にキャベツを添えての提供を再開するのは難しい状況ですが、北部食堂やMei-diningなど他店舗では従来の形で提供しているメニューもございますので、よろしければご利用いただけますと幸いです。

今後のメニュー検討の参考とさせていただきますので、貴重なご意見として共有させていただきます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

●グランドグリーンのエゴマオイルのような名大発ベンチャー企業の商品紹介があると嬉しいです。

【花中島マサル】

（編）ご意見ありがとうございます。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

編集部より

今回も皆様からのたくさんのお便りありがとうございます。編集部一同、次回の制作の励みとさせていただきます。

さて、今回も巻末に漢字クイズをご用意いたしました。巻末のクイズのページ左上に付いているQRコードからご回答をお寄せください。

パソコンからの応募の場合は、

「かけはし クイズ回答」

のキーワードで検索していただけますとクイズ応募フォームのページに行くことができます。

ご応募の際、「かけはし」の感想、生協へのご意見などなんでも結構ですとお書きください。皆さんのご応募お待ちいたしております！

編2のつぶやき

改めましてこんにちは。「編2」です。

この「かけはし」においては「かけはしの輪」コーナーの編集と漢字クイズ作成等を担当しています。普段の業務としては技術職員として名古屋大学内で働いていますが、いわゆる課外活動的な感じで名大生協の教職員委員会に所属し、この「かけはし」の編集や生協の各種イベント（組合員の皆様との懇談会等）の運営を行っています。

名大生協教職員委員会では、そんな教職員委員のメンバーを随時募集しています！

名大生協の組合員で教員・職員であれば誰でもオケです。（常勤・非常勤は問いません。）

気軽な気持ちでぜひ参加をお待ちしています！

教職員委員会メールアドレス

kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

またはかけはしクイズ回答フォームに「教職員委員会に興味あり」と書いて送ってください！

